

一般質問通告一覧			
1	川本 大岳	1	住宅宿泊事業（民泊）について
		2	路上喫煙防止対策について
		3	南流山駅周辺のまちづくりについて
2	青野 直	1	令和8年度版流山市総合計画実施計画における人口の状況について
		2	令和8年度版流山市総合計画実施計画における財政の見通しについて
		3	流山本町の行政課題について
3	小沢 えみり	1	部活動の地域展開について
		2	学校教育の備品化による保護者負担軽減について
4	矢口 輝美	1	資源循環型社会形成と廃棄物処理行政を通じたまちづくりについて
		2	災害時における地域生活継続のための支援体制について
		3	DX推進リーダー制度と組織横断による業務改善について
5	笠原 久恵	1	都市計画道路3・4・11号野々下思井線について
		2	八木南団地地区乗合タクシー実証実験について
		3	運動公園周辺地区特定土地区画整理事業について
		4	前ヶ崎411地先の交差点の信号設置について
6	森田 洋一	1	介護保険制度の諸課題について
		2	外国人観光客誘致の諸課題について
7	渡辺 仁二	1	流山本町のツーリズム施策について
		2	市民に寄り添った暑さ対策について
8	坂巻 儀一	1	中東情勢をはじめとする国際的緊張による影響への対応について
9	近藤 みほ	1	学校給食費支援対象者の食物アレルギー等差額給付制度導入に向けて
		2	生物多様性モニタリング調査の継続と活用に向けて
		3	人とのつながりを基盤とした高齢者デジタル支援の推進について
10	植田 和子	1	熱中症対策について
		2	障害者施策について
		3	利根運河エコパーク事業について
11	高橋 あきら	1	平和施策について
		2	教育行政の充実について
		3	東部地域のまちづくりについて
12	乾 えり	1	市長の政治姿勢について
		2	ごみ処理行政について
		3	市営住宅について
		4	南部地域のまちづくりについて
13	おだぎり たかし	1	中部地域のまちづくりについて
		2	地域経済の振興策について
		3	高齢者の移動支援の強化・充実について
14	西尾 段	1	部活動の地域展開について
		2	上水道事業について
		3	ぐりーんバス美田駒木台ルートについて
15	うた 桜子	1	流山セントラルパーク駅周辺のまちづくりと流山本町地域との連携・観光推進について
		2	流山市生涯学習センター内スペースの有効活用と福祉の転換について
		3	外国人にも分かりやすいごみ出しルールの徹底について
16	藤井 俊行	1	資材高騰・不足への対応について
		2	在宅避難者への支援対策について
		3	ごみ処理・廃棄物対策について
		4	子育て支援策について
17	戸辺 滋	1	教育現場における諸課題について
		2	災害発生時における要配慮者への支援策について
18	鈴木 ゆうすけ	1	流山市の下水道事業について
		2	障害者手帳のカード化と、割引サービスの利便性向上について
		3	安心安全な学校環境の構築について
		4	フリースクール助成について
19	楠山 栄子	1	障がい者及び障がい児支援のサービス資源について
		2	キックーマン アリーナの多様な活用について
20	桑畑 伴子	1	地域クラブ活動における各種安全対策について
		2	本市の交通安全対策について
21	清水 大	1	都市計画道路について
		2	学校給食について



中東情勢に伴う価格高騰と
学校給食への影響

流政会

坂巻 儀一



生物多様性モニタリング
調査の活用に向けて

流政会

近藤 みほ



部活動でも冷房つけて！

日本共産党

植田 和子



小学校給食費は
完全無償化に

日本共産党

高橋 あきら

問 中東情勢をはじめとする国際的緊張により懸念される価格高騰について①食材費高騰による給食への影響を把握しているか。②給食の量などには変化ないか。③今後物価高騰が進行しても給食の質・量・栄養バランスを確実に維持する考えか。

答 学校教育部長 ①現時点で、学校給食の質・量・提供回数に影響はありませんが、学校給食で使用する食材価格の動きについては、毎月公表される消費者物価指数により、その動向の把握に努

問 平成23年度から長年蓄積されたデータは、本市の生物多様性戦略の根拠を成す貴重な資産である。①専門家による分析や助言体制が必要ではないか。②生物多様性の意義を普及し、市民が楽しみながら参加できる事業の工夫が必要ではないか。

答 環境部長 ①令和8年3月改定の生物多様性ながれやま戦略第3期において、モニタリング調査結果の活用にも努めるとしています。今後、モニタリング調査の分析に当たっては、専門家の活用

問 ①「暑いと感じれば指導者がすぐにエアコンをつけるべき」との市教育委員会の考えは各学校に浸透しているか。②指導や審判がメインの顧問の体感ではなく、激しく動いているこどもの体感を最優先にエアコンをつけるよう求めるがどうか。

答 学校教育部長 ①暑いと感じたらエアコンをつけることについては、熱中症事故防止や熱中症予防に関して空調設備を適切に活用することや、状況に応じて風通しをよくするなどの工夫をする



問 令和8年度から、小学校の給食費無償化が始まった。しかし、千葉県内の54市町村の中で、流山市のみが保護者負担を求めている。また、中学校の無償化は29自治体に広がっている。流山市も保護者の負担軽減をすべきではないか。

答 学校教育部長 小学校の給食費は、食材価格の高騰が続く中、国の学校給食費負担軽減に係る交付金のみでは学校給食の質・量・提供回数の維持が困難な状況であることから、年間4950円

のご負担を保護者にお願いしています。小学生のみならず、経済的負担の大きい中学生の費用負担を軽減することも重要であると考え、今年度の給食費については保護者負担額を昨年度と同額に据え置いたほか、千葉県の事業である第3子以降の無償化について継続して実施しています。本市の学校給食は、質・量・提供回数を維持していくことが最優先であり、完全無償化に必要な財源を確保するよう、国に引き続き要望してまいります。